

中之口地区 コミ協だより

第42号

■発行／中之口地区コミュニティ協議会

■発行日／2022. 1. 1

三、地区民同士のつながりを深め
二、高齢者と子どもへの声かけと
充実見守り

中之口地区の皆様、明けまして
おめでとうございます。ご家族お
揃いで新年をお迎えのことと存じ
ます。

昨年は新型コロナウイルス感染
により、総会や各種事業も中止や
縮小に追い込まれ、コミュニティ
活動も本来の目標を遂行できず、
厳しい年となりました。今年こそ
この問題が早く終息し、正常な活
動ができるることを願っています。
今年も昨年以上に左記に留意し
て、地域の活性化に向けた事業に
取り組んで参ります。

一、健康寿命延伸に役立つ活動の
取り組みで参ります。

「中之口地区秋季
一斉清掃」の実施

去る十月十七日(日)午前六時か
ら、中之口地区全域の周辺道路・
通学路・公園等の燃えるゴミ類や
鉄缶類・ガラス類・危険物などの
収集・回収を行いました。

各自治会単位で早朝、悪天候の
中実施し、回収・分別・運搬搬入
いただきありがとうございました。

また、今回はコロナ事情により、
蜜を避けるため、郵便局側より入
り出張所裏の集積所に持ち込み、
和納線側を出口とした一方通行方



中之口地区コミュニティ協議会
会長 渡辺 正明



る活動の推進

式としました。

四、次世代の地域を支えるリーダーと、ボランティアの育成

五、地域の各種行事等に参加しない人への働きかけ

六、地区的公的団体役員に女性を起用

七、新型コロナに対し三密に配慮した新しい生活様式の心掛け

以上困難な事項もありますが、
目標に掲げて努力して参りますの
で、皆様方のご支援・ご協力お願
い申し上げます。そして、ご健勝
とご多幸をお祈り申し上げ、年頭
のご挨拶といたします。

尚、令和四年春季一斉清掃は三
月十三日の第二日曜日です。(第三
日曜日が三連休のため)

今後とも、各自治会役員及び地
区住民の皆さんのご協力をよろし
くお願い申し上げます。

(環境整備部会)



参加地区住民 一六〇〇人
ゴミ回収量 一〇六〇kg
(タイヤ等は除く)

可燃ゴミ 五〇〇kg
不燃ゴミ 五六〇kg

おかげさまで地区内のゴミの減
量化と環境美化の促進につながり
ました。

最初の試みとして、混雑緩和と
感染防止の観点から実施、ご協力
感謝いたします。

今回の事業内容として

健康ウォーク開催

十月十六日(土)農業体験公園をスタート&ゴールとして、健康ウォークが開催されました。

前日には雨も心配されたなか、秋晴れとはなりませんでしたが直射日光もなく、歩くには丁度良いコンディションの中での開催となりました。

今年は当日受付のみとしたため、どの位の参加者があるか事前把握ができず心配しましたが、二十八名の方々から参加をいただきました。

午前九時、全員がラジオ体操で体をほぐした後、案内人を先頭に全員元気よく出発しました。

途中、東地区農村公園で小休止した後、一人の落後者



もなく参加者全員が五・三kmを完歩し、元気で

農業体験公園にゴールしました。

今年もコロナ禍のな

かでの開催となり、昨年に引続き豚汁サービスの中止と



受付時の検温・手指消毒、更にはマスク着用等、参加者にはご不便をおかけしましたが、無事終了することができました。

参加者の皆様、そしてご協力いたしました役員の皆様、大変お疲れさまでした。

(健康福祉部会)

第四十一回 中之口地区総合文化祭開催

令和三年十月三十、三十一日の二日間にわたり第四十一回中之口地区総合文化祭が、中之口地区コミュニティ協議会、中之口芸術文化協会の主催で開催されました。



(教育文化部会)

今年もコロナウイルス感染拡大防止対策を講じ、中之口地区公民館、中之口先人館の二会場を使用し、書道、華道、染物、陶芸、写真、盆栽、絵画、俳画、手芸の他、書道教室に参加した児童の作品もあり、時間を掛けた多彩な力作がありました。

又、同時開催の古着や不用品を使つた小物作りも展示され、かわいらしい動物に変身することで作者の想像力が大きく無限大に広がる可能性を見ることができ感心いたしました。今後も地域の文化活動にご理解・ご協力をお願いいたします。

青少年健全育成講演会及び新年祝賀会を中止します

実施月日未定で計画しておりました、中之口地区コミニ協主催の「中之口地区青少年健全育成講演会」、「新年祝賀会」は、コロナウイルス感染拡大防止の観点から、本年度も中止することになりました。地域交流の場が持てないことは大変残念ではあります、来年こそは実施できることを願うばかりです。

(総務広報部会)



福祉講演会

十一月七日(日)、中之口地区社会福祉協議会主催の福祉講演会を中之口公民館で開催しました。

『認知症を地域全体で支える』と題して、公益社団法人『認知症の人と家族の会』新潟県支部副会長 等々力務様から実例を交えたお話をうかがいました。

当初は九月二十五日に予定した行事でしたが、コロナ感染の拡大で延期となり、日程調整の結果今回実施したものです。

新型コロナウイルス感染症予防対策に気を配りながらの実施となる中、無事に開催できましたことを関係者の皆様方に感謝申し上げます。



- * 認知症とはどういうものか
- * 早期診断・早期治療が大事
- * 介護家族の実情

* 介護家族だけでは防げない徘徊

* 在宅介護のポイント

* 認知症の人への関わり方

* 地域全体で支えること

* 私たちのできること

* 認知症の人と家族が安心して暮らせる社会の実現へ

『認知症』という言葉はよく耳にして関心のある方も多いのではないでしょうか。

自分が！家族が！周りの人が！誰もが認知症になる可能性をもつて日々生活しています。認知症や関わり方について学ぶことで皆様の不安を少しでも軽減できましたら幸いかと思います。

認知症になつても隠さずに周りの人にもつてもらうことが一番大切だと教えていただき、今後より一層理解し合い、支え合い安心して暮らせる地域づくりに努めていきたいと思います。

オレンジ色の啓発チラシにも記載のとおり、気づいたら悩まないで

地域包括支援センター

電話〇二五（三七五）八八三三

までお気軽にご相談くださいます

（中之口地区社会福祉協議会）

第十二回 中之口カップ学童野球大会

令和三年十一月六日(土)、中之口地区及び周辺地域の小学生を対象とした中之口カップ学童野球大会が、中之口野球場と中之口東小学校グラウンドの二会場で開催されました。

天候に恵まれ、秋晴れの絶好の野球日和の中、選手たちは元気いっぷいプレーをしていました。

強豪チームがひしめきあう中で、新潟市南区のレッドビックキーズが優勝を勝ち取りました。なお、中之口ドリームズは三位と健闘しました。

試合結果は左記のとおりです。
(教育文化部会)



前防犯防災部会長 廣川さん全国表彰

真木の廣川吉浩さんが、西蒲警察署で渡辺会長立ち合いの下、全国防犯協会連合会会長の表彰状を署長から授与されました。

廣川さんは令和元年度まで中之口コミ協の防犯防災部会長として「特殊詐欺被害防止キャンペーん」や「鍵かけキャンペーん」などを企画立案し、自ら先頭に立つて防犯活動に取り組んでこられました。この表彰は「地域住民による防犯活動」に長年尽力してきた人が対象です。廣川さんは、今も部会幹事として「防災士」の資格を活かした防犯防災広報活動を行っておられます。また、毎朝通学路の交差点で登校児童・生徒の見守り活動にも励まれて地域から感謝されています。渡辺会長は、「廣川さんの長年のご苦労に感謝し、皆さんと共に喜びたい」と語っていました。

コミセンからのお知らせ 気楽にお使いください

中之口地区コミュニティセンターハウスは中之口出張所を入つて左側の二・三階です。

施設を利用する方は、利用予定の三ヶ月前から、先着順で受け付けます。(利用申請書の提出が必要です)

☎ 025-210-19399

* 休館日 月曜日・祝日

十二月二十九日～一月三日
* 尚、飲酒を伴う場合は、千円加算されます。

※各部屋には、机・椅子が設置され
使用することができます。



編集後記

新年あけましておめでとうございます。

令和三年度はコロナに振り回され、コミ協行事の多くが中止となりました。それに伴いコミ協だよりも紙面を埋めるのに四苦八苦でした。

それでも皆様のご協力により何とか四十二号を発行することができました。執筆をいただいた皆様大変ありがとうございました。

コロナ感染症も現時点では落ちているものの、いつ拡大に向かうのかは専門家でも意見の分かれることころです。

新しい年も、コロナとどう折り合いをつけてコミ協活動を進めるのか、まさに手探りの状態です。そうした中でもコミ協の動きをタイムリーにお伝えできるよう、本年も取組を進めてまいります。

